

## 5

## 株式会社山壽杉本商店

## ギフト雑貨市場に特化した付加価値型ティーバック製品のパッケージ製造体制の改善



## 会社概要

- 社 名：株式会社山壽杉本商店
- 代表者名：代表取締役 杉本 和義
- 所在地：〒420-0015 静岡市葵区錦町 19
- 取材地：同所在地
- 設立年月：昭和56年1月
- 業 種：飲料・たばこ・飼料製造業
- 資本金：10,000千円
- TEL：054-255-2781
- URL：http://cha-yamasu.co.jp



## 取り組みの経緯



杉本社長と従業員の皆様

拡大傾向にある  
ギフト雑貨市場への参入

同社は、昭和 23 年に茶葉の卸売業者として創業。以来、緑茶を中心とした品質の高い茶葉を長年にわたり安定的に提供し、その優れた茶葉は、顧客からの評価も高く、茶の流通や茶文化の振興に大きく貢献している。

近年、茶業界において緑茶需要が減少傾向にある中、同社では茶商品の流通拡大に向けた新たな事業として、拡大傾向にあるギフト雑貨市場に特化した茶商品の開発・販売に取り組んでいる。

そして現在、この商品開発の独自性が人気を博し、大手雑貨取扱店で採用され、販売が始まったことにより受注量は拡大している。また、サービスエリアや博物館、美術館等での取扱いが始まっているほか、人気キャラクターとのコラボ商品の販売もあり、雑貨商品は同社売上高の 70%ほどを占めるに至っている。

今後もさらなる販路拡大を図り、新たな受注に対応するため、現在の外注による製造工程について、設備導入により内製化を実現し、生産性の向上を図ることとした。

## 具体的な事業内容

静岡県産一番茶葉を使用した良質な商品を提供する老舗卸問屋の同社は、近年拡大傾向にあるギフト雑貨市場へのさらなる販路拡大を図るため、製造工程の内製化と生産性の向上を目的として、レーザー加工機を導入した。

## 取り組みの内容



導入したレーザー加工機

レーザー加工機による内製化と  
特殊形状タグの製造

本事業では、ギフト雑貨商品に関する受注への柔軟な対応を可能とするため、課題となっていたパッケージ部門の製造工程について、レーザー加工機を導入することで内製化と生産性の向上を図った。

ギフト雑貨関連の商品については、同社にて製品仕上げを行っているが、特殊形状をしているティーバックタグについては外注先に製造を依頼していた。

この依頼を行う際、期日に余裕を持たせた発注をする必要があることや、生産現場でティーバックタグの不足が発生しないように個数に余裕を持った発注を行う必要があることなど、日数やコスト面におけるロスが多数発生していた。

今回の設備導入より、特殊形状をしているタグについても自社での製造が可能となり、内製化によるコスト削減と納期の短縮及び生産量の増加が実現した。加えて本設備は過去に対応できなかった特殊形状についても製造が可能であることから、多様化する受注への対応力向上にも繋がった。

## 結 果



特殊形状タグを使用したティーバック

高付加価値商品の提供と  
柔軟な販売戦略

設備導入による内製化の具体的な結果として、商品納期は従来の日数から 5 日間の短縮が実現するとともに、生産能力についても従来比で約 60%の増加が確認できた。

また、外注費の削減が図られたことで年間約 400万円のコストカットに寄与している。さらには、雇用の創出に関しては、導入したレーザー加工機のオペレーター要員として 1 名の新規採用に繋がった。

設備導入以降は受注の幅が広がったことで、取引先や取扱商品の拡大にも繋がっており、これまでは製造できなかった特殊形状タグの受注も増加傾向にある。事業展開により、従来の茶商品から高付加価値型のギフト雑貨商品として販売拡大が図られ、売上高の増加にも大きく貢献している。

今後も引き続き、魅力的な茶商品づくりに邁進するとともに、生産性の向上や内製化等の強化を積極的に図ることで、企業としての基盤強化に注力していく。

その上で、従来の型にとらわれない柔軟な商品開発と販売方法を模索し実践していくことで、茶商品の流通拡大と茶文化の振興・発展に貢献していく。